

千葉県 地域連携のススメ

(地域学校協働活動ボランティアより)



第30号 「令和6年度コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動実施状況調査の結果」「県立学校」の事例紹介
 令和6年12月18日 発行：千葉県「コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動」推進委員会

令和6年11月5日、文部科学省が「令和6年度コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動実施状況調査」(調査基準日:令和6年5月1日)の結果を公表しました。

以下は「コミュニティ・スクールと地域学校協働本部の一体的な整備状況」のグラフです。

千葉県は【コミュニティ・スクールと地域学校協働本部の両方を整備している】46.0%、【コミュニティ・スクールのみ】2.7%、【地域学校協働本部のみ】26.3%の割合状況です。(※政令市を除く)

整理しますと、令和6年度は【コミュニティ・スクール】48.7%(573校/1,177校中)【地域学校協働本部(整備校数)】72.2%(850校/1,177校)の整備状況となっています。

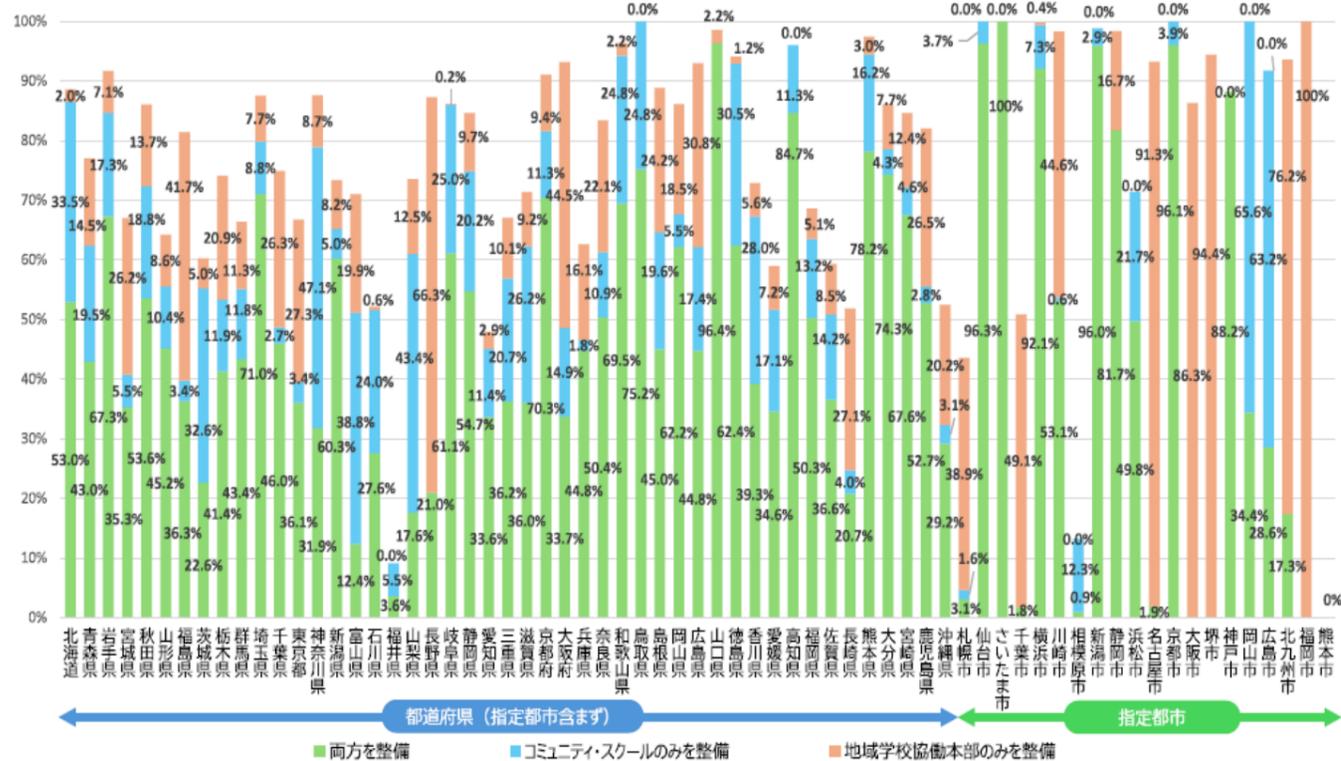
コミュニティ・スクールと地域学校協働本部の一体的な整備状況

令和6年5月1日時点

全国の公立学校のうち、**45.5%**がコミュニティ・スクールと地域学校協働本部を一体的に整備している。

学校の状況	校数	割合
両方を整備	15,626校	45.5%
コミュニティ・スクールのみを整備	4,527校	13.2%
地域学校協働本部のみを整備	6,310校	18.4%
両方とも整備されていない	7,871校	22.9%
合計	34,334校	100.0%

都道府県・指定都市別/全学校種



(「文部科学省「学校と地域でつくる学びの未来」HPより)

千葉県の令和6年度コミュニティ・スクール導入校(政令市を除く)573校の内訳は、以下のとおりです。

(市町村立学校)

幼稚園6園、小学校318校、中学校149校、義務教育学校3校、高等学校3校、特別支援学校4校
 計 483校

(県立学校)

中学校1校、高等学校57校、特別支援学校32校

計 90校

「県立学校」におけるコミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進の事例紹介

県立旭農業高等学校

旭農業高校は、2023(令和5)年からコミュニティ・スクールとなった。同校では、地域連携の一環として、九十九里浜沿岸を津波の被害から守るための、防災林の整備を行っている。

千葉県旭市は、2011(平成23)年の東日本大震災で、飯岡地区を中心に甚大な被害を受けており、その被害を少しでも食い止めるための活動を実施しており、地域住民を守る防災対策に貢献している。



県立松尾高等学校

松尾高校は、2022(令和4)年からコミュニティ・スクールとなった。同校では、中核地域生活支援センターの協力を得て、校内居場所カフェを実施している。ここでは、高校生の悩みなどを地域の大人が聞くことで、不安の解消や自己肯定感の向上につなげている。

同校では、学期末の時期にこの活動を行っており、多くの生徒が参加している。



県立船橋東高等学校

船橋東高校は、2022(令和4)年からコミュニティ・スクールとなった。同校では、合唱部の活動において、外部講師の指導を受けて活動している。指導を受けた同部活は、地域のクリスマスコンサートに参加する等、地域連携を深めており、住民からも高く評価されている。部活動の指導については、地域移行を推進する流れがあるが、その中で外部講師を活用して、地域に貢献する事例の一つとなっている。



県立茂原高等学校

茂原高校は、2024(令和6)年からコミュニティ・スクールとなった。同校では、茂原商工会議所の支援を受けて、地域と連携する「茂高街塾」プロジェクトを進めており、茂原市や周辺地域の課題について考える学習を実践している。

同校2年生は、「茂原七夕まつり」の際に出るゴミを減らす活動に取り組み、地域の祭りの運営への補助を行った。(※写真は、企業と連携して製造販売した、ペットボトルのキャップをリサイクルしてリユースされたスプーン)



学びの未来



「コミュニティ・スクールや地域学校協働活動」についてもっと知りたい方
 (文部科学省・こども家庭庁合同ホームページ)
<http://manabi-mirai.mext.go.jp>

学びの未来で検索

【問合せ先】 千葉県教育庁 教育振興部 生涯学習課 学校・家庭・地域連携室

TEL:043-223-4069 メール:kysyo2@mz.pref.chiba.lg.jp